

# 岩 間 陽 子 教 授

---

専門分野：国際政治、欧州安全保障

学 位：博士（法学）（京都大学）

略 歴：1986年京都大学法学部卒、88年同大学院修士課程修了、94年同大学院博士後期課程、助手等を経て、98-2000年在ドイツ日本国大使館専門調査員、2000年本学助教授、2007年本学准教授、2009年本学教授。

## 1. 業 績 (A)

(1) 雑誌論文（単著）

\* 岩間陽子「同盟と国家建設——NATOとアフガニスタン」『国際政治』174号（2013年9月）pp.125-138.

(2) 図 書（編・共著等）

\* 御厨貴編『増補新版 歴代首相物語』（新書館、2013年）、「48 海部俊樹」pp.246-249; 「49 宮澤喜一」pp.250-253.

\* 羽場久美子編『EU（欧州連合）を知るための63章』（エリア・スタディーズ124）第16章「西ドイツの再軍備——ヨーロッパの安全保障（2）」pp.100-103.

## 2. 業 績 (B)

書評・解説等

\* 福田円『中国外交と台湾——「一つの中国」原則の起源』（慶應義塾大学出版会、2013年）「『二つの中国』拒みぬいた中台の外交」毎日新聞2013年4月28日（日）朝刊

\* 書評 増田実・小川浩之編著『欧米政治外交史』（ミネルヴァ書房、2013年）「時代を体現する『二人の物語』をゲーム感覚で」毎日新聞2013年6月9日（日）朝刊

\* 書評 遠藤乾『統合の終焉——EUの実像と論理』（岩波書店、2013年）「”未確認学術物体”の行きつくところ」毎日新聞2013年7月28日（日）朝刊

\* 書評 赤木完爾ほか編著『戦略史としてのアジア冷戦』（慶應義塾大学出版会、2013年）毎日新聞2014年1月19日朝刊

\* 書評 佐瀬昌盛『むしろ素人の方がよい——防衛庁長官・坂田道太が成し遂げた政策の大転換』（新潮社、2014年）毎日新聞2014年3月2日朝刊

\* 書評 エズラ・F・ヴォーゲル著『現代中国の父——鄧小平』上・下「歴史的変容を先導した指導者の光と影」（日本経済新聞社、2013年）毎日新聞2013年11月17日（日）朝刊

## 3. 助成金等による研究

\* 平成25年度科学研究費補助金（基盤研究B）「NATOにおける核共有・核協議制度の成立と運用」研究代表者

➤ 第一回公開研究会 2013年10月4日（金）18:30-21:00

発表者 津崎直人（関西学院大学）「ドイツの核保有問題」

➤ 第二回公開研究会 2014年2月

#### 4. 教育

- (1) 講義
  - \* International Relations (秋学期)
  - \* International Relations in Europe (春学期)
  - \* Advanced International Relations (秋学期)
  - \* Advanced International Relations in Europe (春学期)
- (2) 演習
  - \* SISP Dissertation Seminar (春学期)
- (3) 論文指導
  - \* 博士課程 7 名 (主指導 3 名、副指導 4 名)
  - \* 修士課程 1 名 (Young Leaders Program、主指導、修士号取得)

#### 5. 管理・運営への関与

- (1) 委員会
  - \* Young Leaders Program Committee
  - \* 安全保障・国際問題プログラム・コミティー
- (2) その他
  - \* リサーチ・プロジェクト・リーダー「NATO における核共有・核協議制度の成立と運用」

#### 6. 社会的貢献 (A)

- (1) 財団法人等における活動
  - \* 公益財団法人防衛大学校学術・教育振興会 評議員選定委員会外部委員
  - \* 財団法人日本国際問題研究所会員
  - \* 財団法人平和・安全保障研究所会員・研究委員
- (2) 学会等における活動
  - \* 国際安全保障学会監事
  - \* 日本国際政治学会会員
  - \* 日本政治学会会員
  - \* 日本 EU 学会会員
- (3) 審議会等における活動
  - \* 法務省法制審議会委員
  - \* 防衛庁省衛政策懇談会委員 防衛庁において日本の防衛政策に関する説明を受け、それに対する意見を述べた。
  - \* 防衛省防衛施設中央審議会委員
- (4) その他
  - \* 安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会 有識者委員

#### 7. 社会的貢献 (B)

- (1) ジャーナリズムでの発言
  - ① 活字メディア
    - \* 書評 さだまさし「かすていら」(小学館文庫、2013 年) 「最愛のおとうちやまと南蛮菓子の存在感」毎日新聞 2013 年 7 月 7 日朝刊 9 頁
    - \* 書評 重松清『ファミレス』(日本経済新聞社、2013 年) 「惑い続けるアラフィフお

- じさんたちの食卓」毎日新聞 2013 年 9 月 15 日（日）朝刊
- \* 『修親』2013 年 6 月号「三つの危機、二つのドイツ、一つの中国」 pp.9-13.
  - \* 『日経ビジネス』オンライン版 「勝負師プーチンの次の一手に脅えるポーランドとバルト 3 国——ウクライナが“中間”ですめば御の字」2014 年 3 月 10 日
  - \* 「2013 年この 3 冊」毎日新聞 2013 年 12 月 『現代中国の父』 ヴォーゲル／『統合の終焉』 遠藤乾／『園部逸夫 オーラル・ヒストリー タテ社会をヨコに生きて』 御厨貴
  - \* “Abe Shinzo’s Security Policy,” Discuss Japan, No.17 ,Politics Nov 27, 2013  
<http://www.japanpolicyforum.jp/en/archives/politics/pt20131127232411.html>
- ② 電波メディア
- \* J-WAVE Tokyo Morning Vision, 2014 年 3 月 6 日朝 7 時 40 分 ロシア＝ウクライナ情勢について解説。
- (2) 講演会, 座談会, 会議出席
- \* 経団連経済広報センター「ドイツジャーナリスト訪日プログラム」での講演 “Foreign Policy of Abe Government” 2013 年 12 月 2 日（月）
  - \* 日米欧総合安全保障議員協議会 平成 25 年度第 2 回勉強会報告『ウクライナ情勢および独仏和解について』2014 年 3 月 20 日（木） 詳細は同会会報 26-1 号掲載。